



CONCEPT BOOK

新しい『象徴』となる街を

EMBLEM



暮らし心地を高める8つのこだわりを掛け合せ、
新しい『EMBLEM』となる全8邸を、ここ大宮区上小町に描きます。

omiya

再開発により進化する「大宮」駅が生活圏

access

16路線利用可能、都心へダイレクトアクセス

location

生活利便施設が揃った落ち着きある住宅街

parenting

行政のサポートも充実した子育て環境

technology

60年の実績が生み出す「強さ」と「暮らしやすさ」

town

～街の品格を創造～

デザインの統一された美しい外構計画

planning

「洗練と気品」を追求した優美なる邸別設計

quality

～次世代基準の住まい～

全棟ZEH(太陽光発電搭載)仕様

本パンフレットでは、「town」「planning」「quality」について

すべてに美しい風景を刻むパナソニック ホームズならではの家づくり、まちづくりをご紹介します。

TOWN

街の品格をたたえる外構計画



TOWN GATE

街全体の顔となるタウンゲート

駅からこの街へ向かうと最初に出迎えてくれる「タウンゲート」。特別な空間として設けられたこのゲートは、異なる素材のウォールを組み合わせ、高さや配置に変化を持たせることで高級感を演出しています。まわりの住宅街と一緒に画す特徴を持ちながら、ゲートの外側に植栽を置くことで地域との繋がりをもたらす存在に。ただのデザイン要素にとどまらず、この街の「顔」となり、住民や訪れる人々に強い印象を与えます。



HOUSE GATE
繋がりの中に結界性を作る門扉

敷延の区画では、1邸1邸の重厚感を表現するために、繋がりある街の中に構えとしての「門扉」を設けました。シンプルながらアクセントになる直線ラインが効いた美しいデザインが、邸宅としての品格を醸し出します。



TERRACE

内と外の繋がりを感じさせるテラス

分譲地としての繋がりを醸し出すウォール計画。外と一緒に画すだけでなく、プライバシーを守る役割も。一部スリットフェンスを設けて「抜け感」を出すことで、一辺倒にならないデザイン性を備えた計画にしました。



WALL

繋がりを醸成する連続したウォール

分譲地としての繋がりを醸し出すウォール計画。外と一緒に画すだけでなく、プライバシーを守る役割も。

一部スリットフェンスを設けて「抜け感」を出すことで、一辺倒にならないデザイン性を備えた計画にしました。



※掲載の街並みイメージベース。各イメージベースは、設計図書を基に描き起こしたもので、実際とは多少異なる場合があります。外観・街並みの細部については計画段階のもので今後変更になる場合があります。

ARCHITECT

設計士が語る住まいの魅力



「パークナードテラス大宮上小町 景邸」のこだわりは、

街全体を造る外構計画から、一邸一邸の間取りの細部にまで渡ります。

注文住宅での声も含め、「いま」求められている部分を営業担当から設計士に連携。

その声が設計士によって様々な部分に取り入れられています。

INTERVIEW



この物件では、**設計士と営業が協力して、共働きで忙しい世帯のための「家事動線の効率化」**に細やかな工夫を凝らしています。全棟共通で乾太くん用の先行ガス配管や室内物干しスペースの設定、各居室空間や収納内のコンセント計画にもこだわりました。そして十分な収納場所を備え、日々の家事がシンプルに完結できるよう配慮されています。「分譲住宅でここまで気配りがあるんだ」と思っていただける住まいを目指しました。

また、バルコニーでのくつろぎタイムに注目が集まっていることを聞き、バルコニーはちょっとしたテーブルや椅子を置いてくつろげる1.2メートル以上の奥行きを確保しています。ハイウォールによる目隠しも施し、外からの視線は気にせず自分だけのリラックス空間を楽しんでもらえるよう、細かい工夫を施しました。

さらに、ズックがあるプランもご用意しました。家事をしながらでもお子さまを見守れるように、キッチン近くに配置しています。大人が寛ぐ際にも、「飲み物などを気軽に取りに行ける位置がちょうどいい」という声を参考にしました。



外構はグレー・ブラックを基調として、落ち着きと高級感のある街並みを演出しました。道路との境界には背の高いウォールを計画し、プライバシーと防犯を踏まえてデザインに落とし込んでいます。ただ、ウォールがありすぎると閉塞感がでてしまうので、全体のバランスを大事にしました。

ウォールの高さは採光にも影響しますからね。あと、ウォールだけが続くと一辺倒になってしまうので、ポイントを絞った植栽計画もしています。高級感の醸成に直結するタイルを強調するように縁を要所要所に置き、玄関までのアプローチ動線や、リビングの窓から見える位置に植栽を置いて、日々の暮らしのなかでも緑を楽しめる計画をしています。

PLANNING

一邸ずつこだわり抜いて考えられた邸別設計



ウェルカムエントランス

WELCOME ENTRANCE

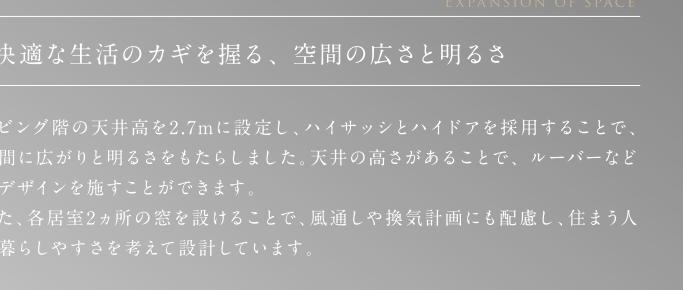


天井高2.7m
(リビング階)



ハイグレードキッチン

内観イメージベース



快適な生活のカギを握る、空間の広さと明るさ

リビング階の天井高を2.7mに設定し、ハイサッシとハイドアを採用することで、空間に広がりと明るさをもたらしました。天井の高さがあることで、ルーバーなどのデザインを施すことができます。

また、各居室2ヶ所の窓を設けることで、風通しや換気計画にも配慮し、住もう人の暮らしやすさを考えて設計しています。



街並みイメージベース

高断熱・高効率・省エネ ZEH住宅

住まいの断熱性・省エネ性能を上げ、使うエネルギーを少なくし、太陽光発電などでエネルギーを創り出すことで、

エネルギー収支「ゼロ」を目指すZEH住宅を採用。

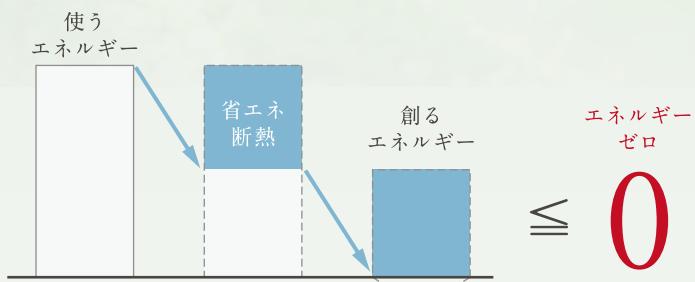
心地よさと安心感を持続的に提供できる、次世代のスマートライフのカタチを実現します。

1. 次世代標準の住宅に対応

これから2030年に向けて住宅のエネルギー政策が段階的に進められており、住宅の生涯CO₂排出量を削減するLCCM住宅（ライフサイクル・カーボンマイナス住宅）を最終目標に、低炭素住宅化を進めていきます。

「パークナードテラス大宮上小町 景邸」でも、次世代の暮らしを見据え、ZEH住宅を採用。※

断熱性の高い建物と、パナソニックの創エネ、省エネ、IoT技術を組み合わせて対応することで、環境負荷を抑えながら快適かつ経済性に優れた、持続可能な住まいをご提案します。



※物件によっては、Nearly ZEH(ニアリーゼッチ)仕様の場合もございます。詳しくは係員にお尋ねください。
※Nearly ZEHとは、1年間の一次エネルギー収支を75%以上削減できる(一次エネルギー収支をほぼゼロに近づけた)住宅のことです。ZEH仕様に準じた住宅で、高断熱で高効率な省エネ設備を備えています。

2. 省エネ性能表示制度「BELS」における全邸断熱性能等級「6」を取得

BELS(ベルス)は、第三者機関によって建築物の省エネ性能を評価・表示する建築物エネルギー性能表示制度です。ZEH水準がエネルギー消費性能で★3(太陽光発電は考慮しない)、断熱等級5に対し、「パークナードテラス大宮上小町 景邸」の住宅はすべてエネルギー消費性能★3、断熱等級「6」を取得。より快適な住空間でお過ごし頂きたいという思いからZEH水準以上の基準で設計しています。



※販売対象の内一部の住戸(No.6)のラベルです。

3. 光熱費を節約できる、家計にも優しい住まい

暮らしのエネルギー消費量を抑えることができる住まいなので、快適な室内環境を保ちながら光熱費の節約が可能。環境に優しいだけではなく、家計にも優しい住まいです。



■ZEH対応と一般仕様住宅との光熱費比較(シミュレーション)



<試算条件> 2024年1月現在。◎比較対象:当社ZEH仕様住宅(エコナビ搭載換気システムHEPA+、太陽光発電4.02kWh、蓄電池なし、エネファーム)と当社一般仕様住宅(エコナビ搭載換気システムHEPA+、太陽光発電・蓄電池なし、エコジョーズ)との比較。国立研究開発法人建築研究所発行の「住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム(以下、Webプログラムといいます)」に基づく当社独自試算。◎プラン:F構法2階建モデルプラン(延床面積106.31m²、電気・ガス併用)◎建築地:6地域◎家族人数:Webプログラムに基づく◎電気・ガス料金:関西電力・大阪ガスの2023年9月段階での料金体系を使用。◎太陽光発電による自家消費分のみ考慮しており、充電分は含まない。◎算出した数値は目安であり、それを保証するものではありません。実際の生活パターンや、設備・家電の使用状況などにより異なります。また、上記費用には設備機器の初期費用(機器及び工事費)は含まれません。※Nearly ZEHでは、約34%の削減となります。詳細は係員にお尋ねください。